

と今後の展開」

が動作しているOSであればとくに問題はありません。

Mac版のX2Webプラグインも開発が急ピッチで進行中

今回、皆さんが開発中のMac版プラグイン(版)をCD-ROM MACLIFEに収録しました。このMac版プラグインの開発は難しかったですか？
 矢次 実は、Windows版プラグインはWindowsで標準搭載されているMicrosoft Internet Explorerのコンポーネントを使うことでブラウザ機能を実現するように設計されています。しかし、Mac版Internet Explorerに関してはMicrosoft側がコンポーネントの仕様を公開していないため、同じアプローチがまったく使えなかったのです。そこで、Mac版のX2Webプラグインでは、Mozilla Projectがオープンに公開しているMozilla Browserのコンポーネントを使うようになっています。

オープンソースがMac版の開発を救ったわけですね。しかし、なぜそこまで苦労してMac版の開発に着手されたのですか？

梅野 実は、X2Web開発元のCCR社は韓国企業なのですが、韓国ではMacユーザーやMacプログラマーがきわめて少ない関係でWindows版のみが先行してリリースされたのです。しかし、現実にはWebデザインの世界におけるMacユーザーの比率はきわめて高いので、無視するわけにもいきません。そこで、Macユーザーの多い日本で開発を行なうことになりました。つまり、我々日本のスタッフが、Mac版プラグインの開発のすべてをまかされているのです。いろいろと苦労しましたが、ようやく 版リリースまで漕ぎ着けることができました(笑)。まだまだ「やっと動いた」というレベルですけどね。

では、Mac版プラグインは今後も継続して開発が進められるわけですね？

梅野 はい、もちろんです。現在Windows版とMac版はバージョンと機能が異なりますが、近いうちにVersion 1.5で統一される予定です。あと、前述のようにMac版はMozilla Browserのコンポーネントを使う仕組みになっているので、きたるMac OS Xでより完成度の高いMozilla Browserが標準搭載されれば、X2Webは全Macユーザーにとってもほとんど“透明な存在”になっているはずです。

Windows・Mac版以外のプラグインは提供されるのでしょうか？

梅野 もちろん、Linuxやゲーム機という可能性はあると思いますが、とりあえず現在のところはMac版に集中しています。

X2Webの本当の可能性はイントラネットや教育ユースにある

実際の“ルックス”画像データのデザインはどのようにして行なうのですか？ あと、国内で

の導入実績はどうか？

梅野 X2Web Generatorというデザインツールをお客さまに配付しております。実績に関しては、日本での販売は始まったばかりなのですが、すでに日本マクドナルドやNTTドコモ関西などのサイトで導入していただいた例があります。FlashやQuickTimeなどと併用していただくことで、よりインタラクティブなサイトが構築できるので、ブランドイメージを大事にする企業にとってはX2Web導入は大きなメリットがあるはずですよ。

単なる趣味や広告サイトだけでなく、たとえば教育機関や企業内イントラネットでも、かなり使えるような製品ですね。

梅野 そうですね。たとえば企業ユーザーの場合ですと、X2Webを使って社内の伝票入力システムやDB検索システム、ログインページを構築したりする場合に活用できると思います。事実、某携帯電話会社からはイントラネット目的のご相談をいただいています。あと、教育機関でもすでに引き合いはありまして、専門学校や小中学校でのパソコン教育などで大活躍すると思います。

最後に、X2Webの価格はいくらですか？

梅野 X2Webはサイト・ライセンス方式で販売させていただいておりますので、1 URL向けの5デザイン・パッケージで約60万円で、エンタープライズ版は100万円です。そういう意味では、やはり企業のWebサイトでの導入に力を入れております。

どうもありがとうございました。



矢次 則昭氏

有限会社シンフォニー
代表取締役

(株)シーシーアールジャパンと共同で、X2Webプラグインの開発に参加している矢次氏。同プロジェクトの広報活動も行なっている。「開発作業は大変ですが、できるだけ多くのMac系サイトにもこの新技術を広めたい」という



岩本 正弘氏

有限会社シンフォニー
チーフエンジニア

開発チームの中でも、岩本氏はMozilla Browserに関するコーディングのエキスパートだ。「先日行なわれたMozilla開発者のパーティでも、ブラウザの外見を変更することに関して多くの感心が寄せられていました。そういう意味でもX2Webの普及には多くの期待がされています」と語る